

母塾

VOI.42

Illustrations by Kurumi

『子どもは毎日へその緒を切っている』2020. 9. 28

未就園児遊びの会 アドバイザー いのはなはるこ

いつまでも赤ちゃんでもいい、などと思ってしまう未っ子。

年長になっても何かと手を貸しています。ごはんも冷まして取り分けて

「これは フォークの方が食べやすいね」と渡しています。

先日、大きなお姉ちゃんとお出かけたときに、ビデオが送られてきて、驚いて何度も見直しました。おとなと同じ熱々のうどんを割りばしで上手に食べているのです。私の前ではそんな姿がないのに。

それは私が「きっとできない」と決めつけていただけでした。

子どもは2才くらいから、なんでも「イヤ」と言ったり、ひとりで出来もしないことをやりたがるようになります。それはママにとっては、とても面倒なことです。

ママの思い通りに行かなくなるからです。子どもは毎日「ママの思い通りにはいかないぞ！」「ママと自分は別の人間なんだ！」とへその緒を切っているのですね。

ママの方は反抗され、拒否され、へその緒を切られている痛みがあります。

私たちは出産の痛みのおあとは、毎日子どもが自立していくための痛みも引き受けなくてはならないようです。

子どもとだんだんと離れていかなければならない寂しさもありますが、

ママも勇気を持って子どもとのへその緒を切っていかななくてはならないですね。

中学生も高校生も、毎日へその緒を切ろうとしています。

今、私の周りでは完全に切れないでいる6本のへその緒が交錯しています。

harukoinohana1717@gmail.com

